



平成24年2月8日

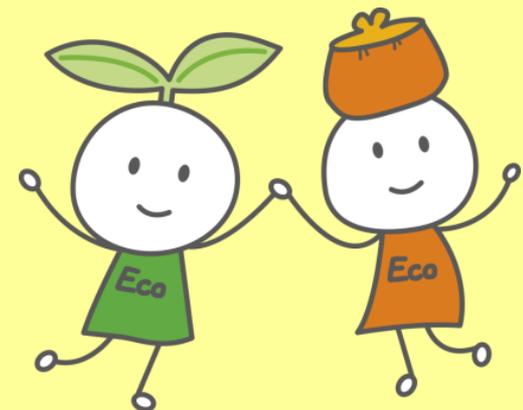
第8回 アジア・太平洋エコビジネスフォーラム

# 川崎市における 環境教育・環境学習の取組

川崎市環境局総務部環境調整課

# 本日の内容

1. 環境問題と環境教育の必要性
2. 川崎市の環境行政と環境教育
3. 環境教育の具体的な事例
4. おわりに



1

# 環境問題と環境教育の必要性

---

# 1960年代の川崎の臨海部の様子



# 「公害問題」から「環境問題」

## 1950～70年代 激甚な産業公害

硫黄酸化物、ばいじん等

法律・条令による個別企業等への発生源規制

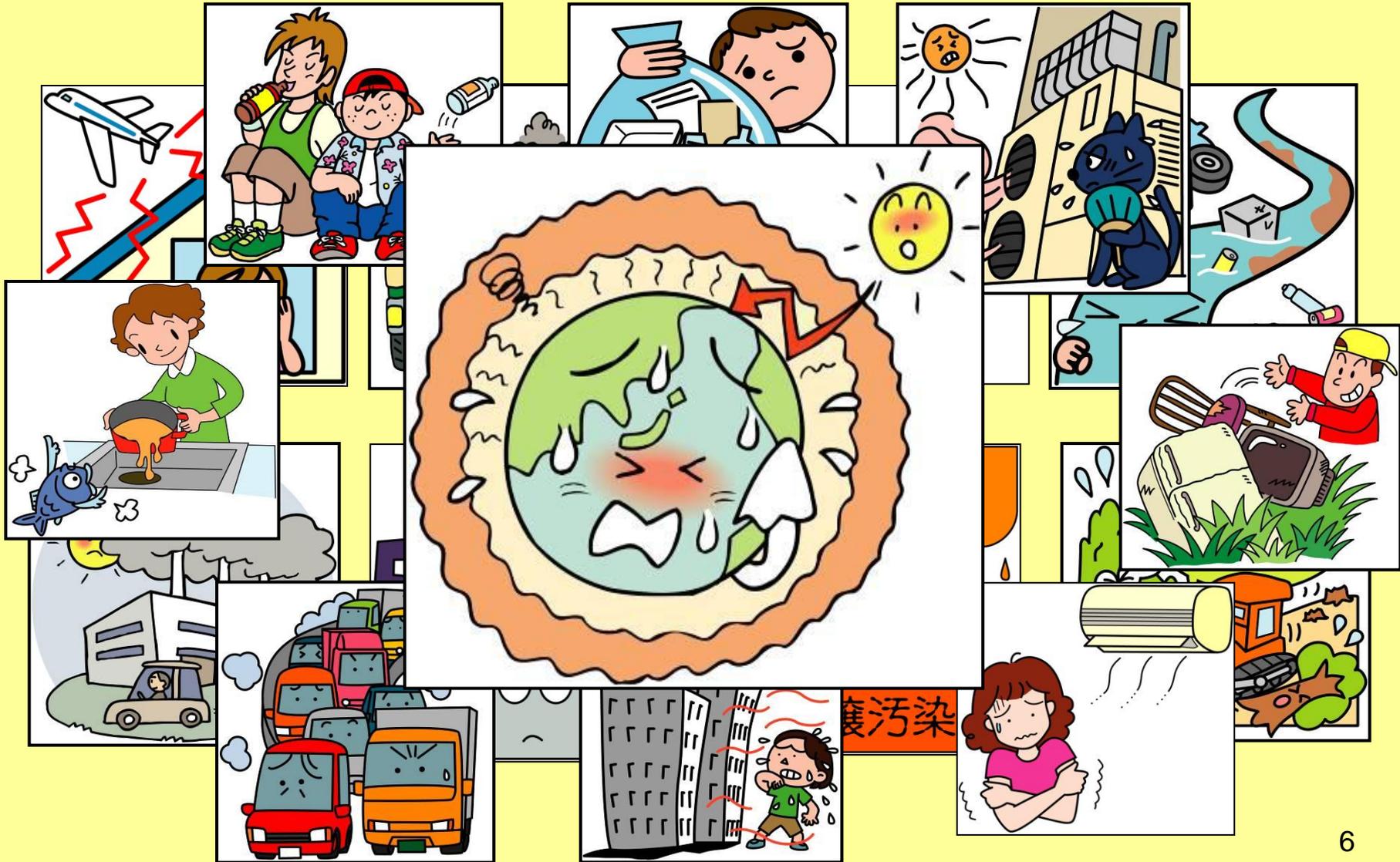
環境改善

## 1980年代～

環境問題の  
多様化

- 自動車排ガスによる大気汚染
- 有害化学物質問題
- 緑の減少
- ごみ排出量の増大
- 地球温暖化、オゾン層破壊

# 環境問題発生の原因



# ☆地球規模での環境問題の発生

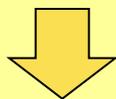
⇒実は環境問題は様々な原因が連鎖して発生している。



事業者活動だけではなく市民生活においても環境負荷をかけている。



社会経済活動、ライフスタイルの見直し、人間と環境との相互作用について理解し、実際に行動することが必要



規制から普及啓発・予防へ

「環境教育」  
の必要性

2

## 川崎市の環境行政と環境教育

---

# 川崎市環境行政における 計画体系と環境教育

「多様な主体や世代が協働して環境保全に取り組むまち」を実現する施策として位置付けている。

環境配慮型社会の形成に向けた施策として位置付けている。

## 他分野の計画

- 川崎市都市計画マスタープラン
- 川崎市景観計画
- 川崎港港湾環境計画
- 川崎市の道路整備プログラム
- エコシティたかつ推進方針  
等

## 川崎市新総合計画

(川崎再生フロンティアプラン)

## 川崎市環境基本計画

## 国の計画

- 第三次環境基本計画
- 第2次循環型社会形成推進基本計画
- 第三次生物多様性国家戦略  
等

## 〈環境分野の計画〉

川崎市地球温暖化対策推進基本計画  
川崎市一般廃棄物処理基本計画

川崎市緑の基本計画  
川崎市多摩川プラン

川崎市自動車公害防止計画  
地域環境管理計画  
等

# 環境基本計画における環境教育等の施策体系

環境政策 多様な主体や世代が協働して環境保全に取り組むまちをめざす

## 環境教育・環境学習の推進

地域等における環境教育・環境学習の推進

学校における環境教育・環境学習の推進

人材育成の推進

環境教育・環境学習に係る拠点・施設の充実

### ✓ 施策例

- 市民・事業者等と連携した環境教育・環境学習の推進
- 教材の充実
- 幼児環境教育の推進

3

## 環境教育の具体的な事例

---

# (1) 地域における環境教育等の推進



実験器具を活用した「環境科学教室」



イベントでの普及啓発



環境について関心をもってもらおう取組です。

## (2) 学校等における環境教育等の推進

### 出前ごみスクール

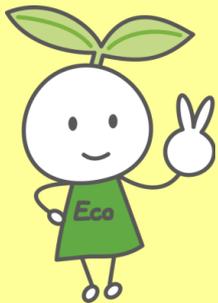


ごみ分別ゲーム



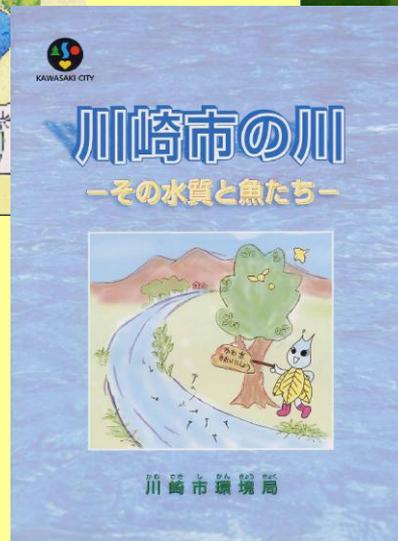
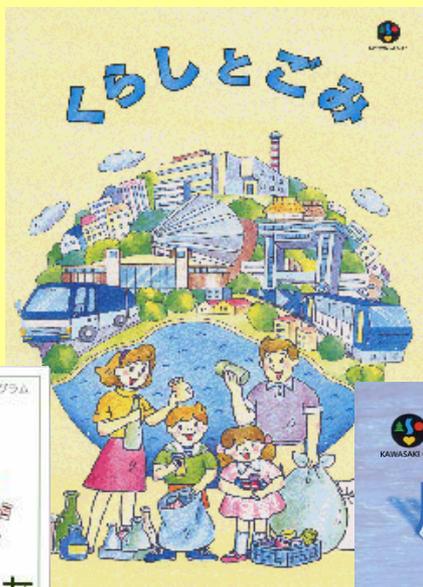
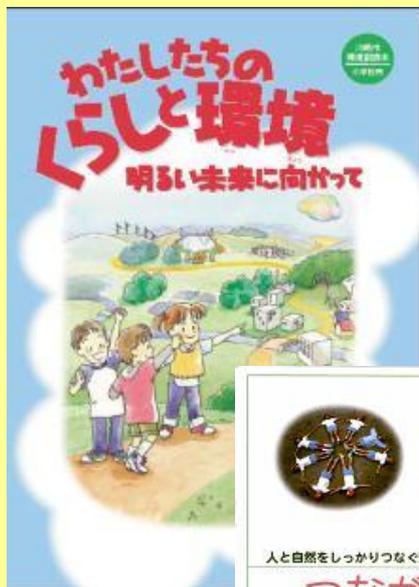
ごみ収集作業・収集車による

ごみ収集の実演



ゲームをしたり、ごみ収集作業の実演を間近で見て楽しみながら、ごみの減量やリサイクルの大切さを学びます。

## (2) 学校等における環境教育等の推進②



年齢や課題にあった資料を作成・提供しています。

# (3) 地域で活動する人材を育む取組

## 地域環境リーダー育成講座



地域で活動している市民  
による体験事例の紹介

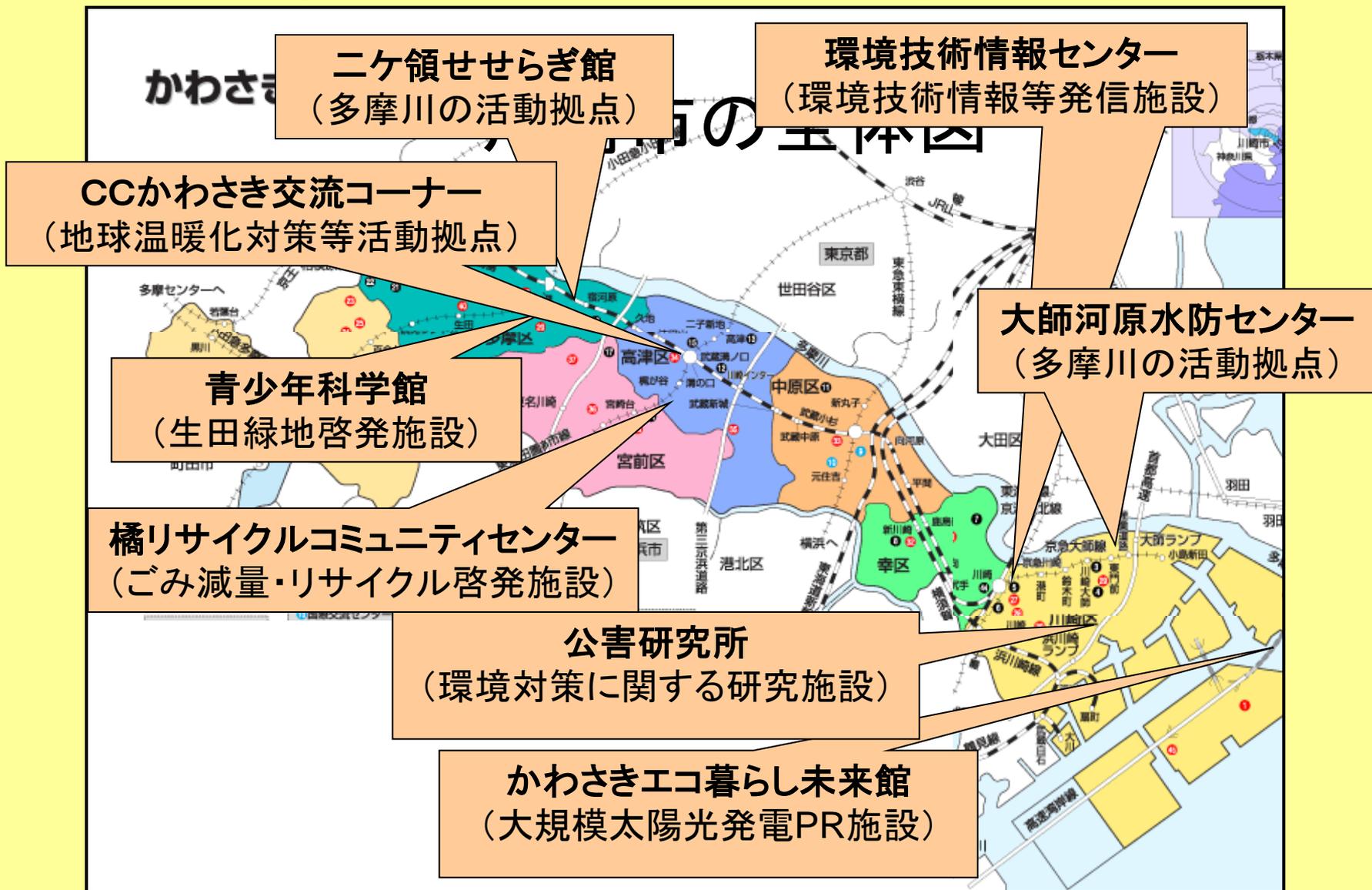


グループワークによる  
実践活動研修

これまで14期開催。約250名が修了して  
多くの方が地域で活動しています。



# (4) 環境教育等に係る主な啓発施設



# かわさきエコ暮らし未来館

◆見て・聞いて・触って・学べる環境学習施設

◆学習できるテーマ

○地球温暖化 ○再生可能エネルギー

○資源循環

◆2011年8月6日開館

◆所在地：川崎区浮島町509-1 浮島処理センター内

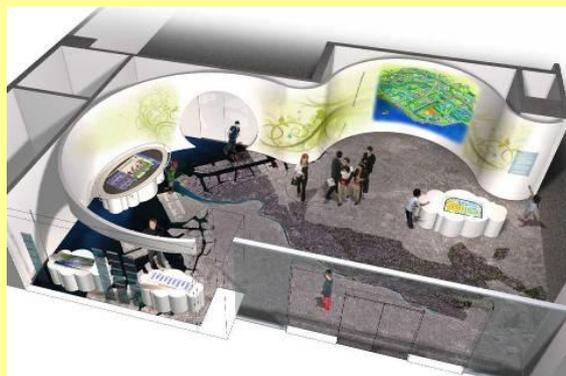
◆開館時間：9:00～16:30(入場は16:00まで)

◆休館日：毎週月曜日(月曜が祝日の時は翌日)

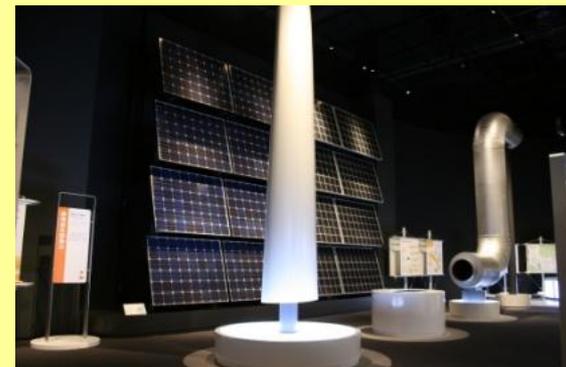
◆入場料：無料

◆平日2回、土日祝4回 展望スペースでの見学実施

○ 館内展示スペース



▲ 1階 ガイダンスゾーン



▼ 2階 展示ゾーン



展望スペースから、浮島  
太陽光発電所が眺望可能



# ライフサイクルと環境教育の一例

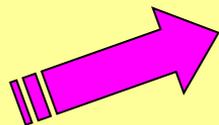
継続的な環境教育で  
親しむ・学ぶ・実践する



## 幼児期

・身近な自然に  
触れる、親しむ

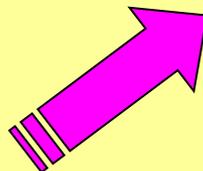
・教材プログラム  
「つながりたのしむあそび集」



## 学齢期

・地域環境や身近な  
環境問題を学ぶ

・教材、環境副読本  
・出前授業、施設見学



## 成人期

・関心あるテーマを学ぶ  
・自分で実践し行動する

・地域環境リーダー育成講座  
・各種講座・イベント等



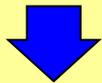
環境配慮型ライフスタイルの定着

# 環境配慮型ライフスタイルの定着のために



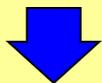
身近な環境や環境問題に関心を持つ

イベント等開催  
各種普及啓発



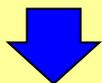
環境についての理解や認識を深める

講座の開催  
資料作成



環境配慮型ライフスタイル(個人・家族単位)の実践

環境家計簿  
住宅太陽光発電補助金



環境保全活動(集団単位)等への参加

活動支援施策  
表彰制度

4

おわりに

---

# 環境教育等の取組の変化

○行政主体の環境教育から

⇒多様な主体による環境教育へ

○画一的な環境教育から

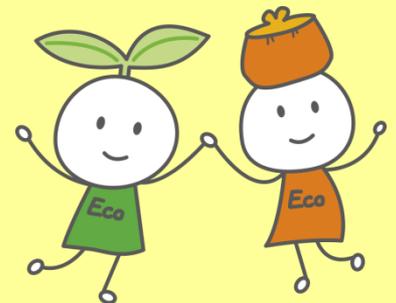
⇒地域の自然や特色、環境技術を活かした環境教育へ

○教材中心の環境教育から

⇒見て、聞いて、体験して、学ぶ環境教育へ

○知識習得のための環境教育から

⇒自ら考え、行動するための環境教育へ





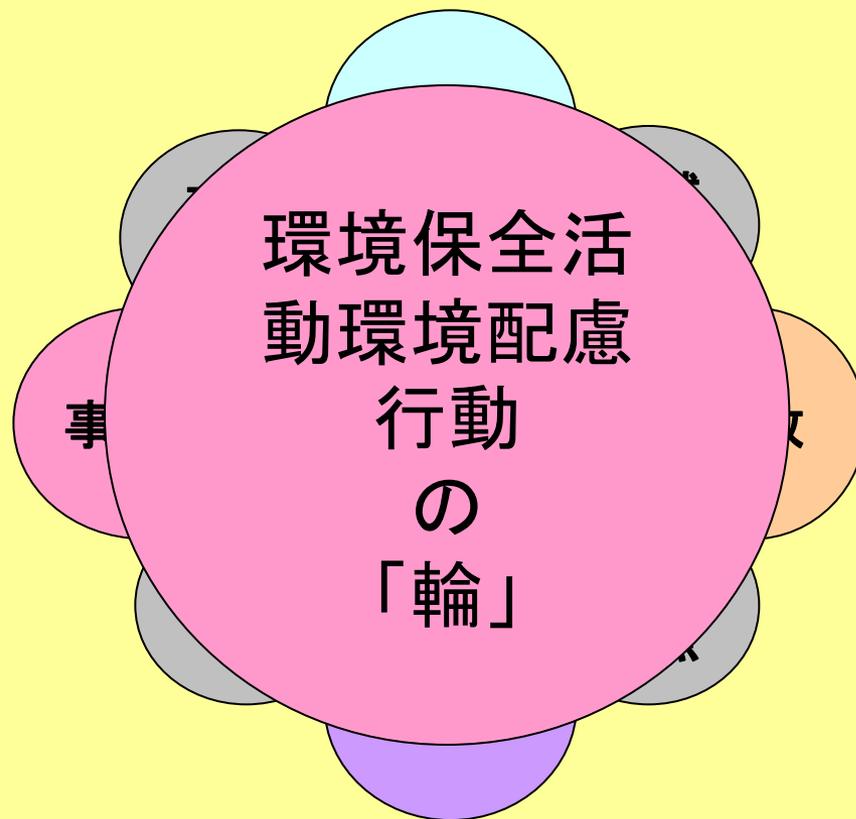
**多摩川の自然を活かした  
体験型環境教育**



**市民・事業者・行政の協働で  
開催する体験型環境教育**

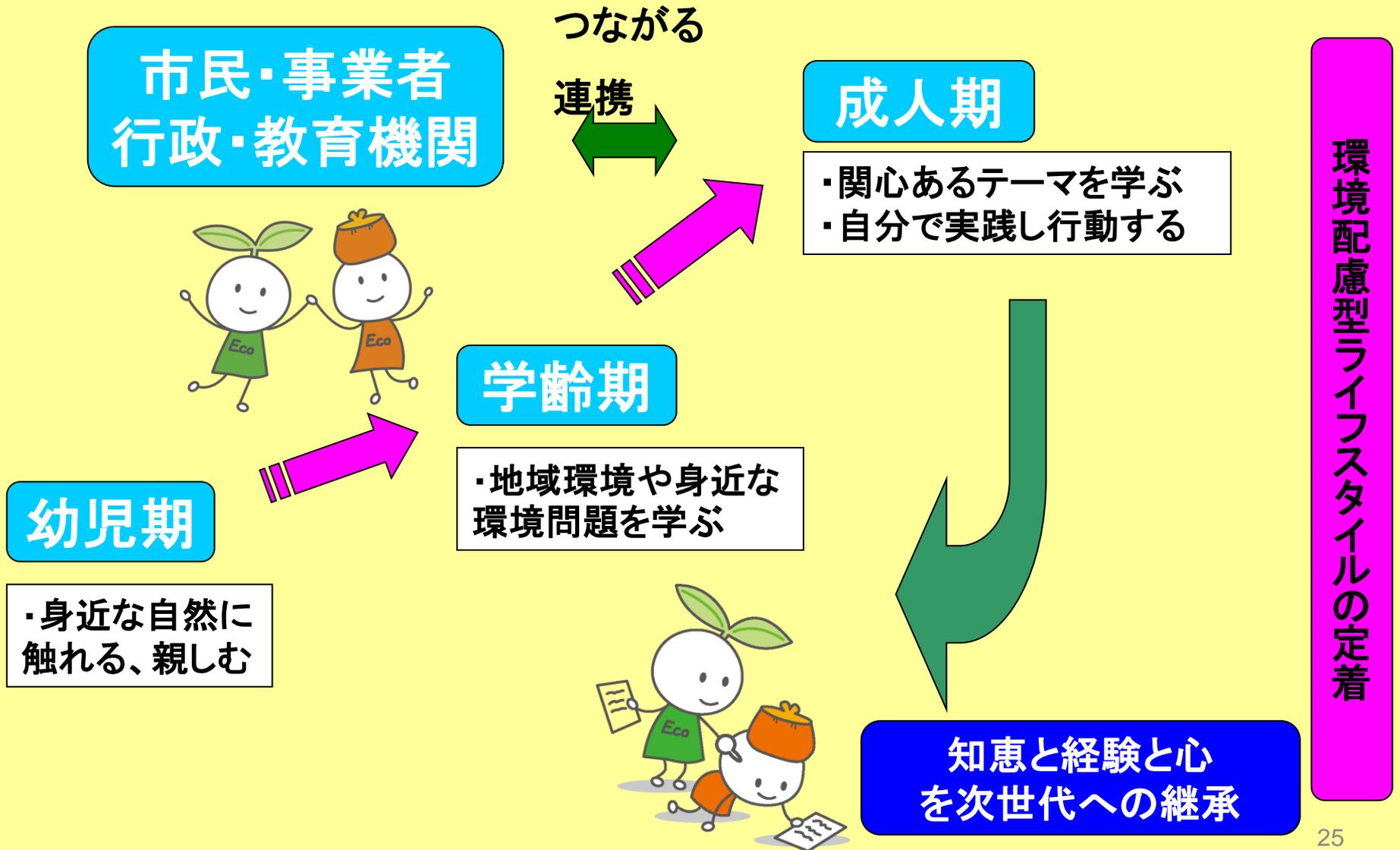


# 輪を広げる



多くの市民や事業者が地域の自然や環境に関心を持ち  
正しい理解や認識を深め  
さらに環境に配慮した行動が定着し  
環境配慮行動や環境保全活動等の輪が広がります

# 人をつなげる



ご清聴  
ありがとうございました

